

2025 年 9 月 25 日

報道関係者各位

東京ミッドタウンマネジメント株式会社

東京ミッドタウンに次世代を担う 16 組の作品が集結 「TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 EXHIBITION」

本日 9 月 25 日より、アートコンペファイナリストの 6 作品を先行展示！

東京ミッドタウン(港区赤坂／事業者代表 三井不動産株式会社)は、「「JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)」を創造・結集し、世界に発信し続ける街」を目指す活動の一環として、今年で 18 回目を迎える「TOKYO MIDTOWN AWARD 2025」を開催しています。

次世代を担うデザイナーやアーティストの発掘・支援、そしてその先のコラボレーション創出を目的にデザインコンペとアートコンペの 2 部門で作品を募集。計 1,429 点 の応募作品案の中から、16 点(デザイン 10 点、アート 6 点)を選出しました。

これらファイナリスト作品 16 点を、10 月 10 日(金)から 11 月 9 日(日)まで、東京ミッドタウンのプラザ B1 に展示します。なお、今年は 9 月 25 日(木)から「TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 Pre EXHIBITION(先行展示)」としてスタートし、アートコンペの最終審査に進んだ 6 作品 をいち早くご覧いただけます。アーティストたちが込めた想いや独創的な発想を間近でご体感ください。



▲(左) TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 ロゴマーク、(中・右) 昨年の展示の様子

TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 ファイナリスト

【デザインコンペ】 IM JUN／岩田湖春／大井はるか／OCHIBA(松尾一輝、菅崎瑞希)／清水広大／プランナー陣(児玉 悠、黒川大成、川西萌登)／Mizuki M.／三隅玲那／ムラタとヨネヤ(村田慶次、米谷颯太)／山本アア

【アートコンペ】 岩佐美和子／岡田希乃風／善養寺歩由／山崎結以／吉田桃子／リブ



▲ TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 トロフィー

＼永山祐子氏がデザインしたトロフィーも展示／

TOKYO MIDTOWN AWARD では、年度ごとにオリジナルのトロフィーを制作しています。2025 年度のトロフィーはアートコンペの審査員、永山祐子氏がデザインした作品です。

＼「東京ミッドタウン・オーディエンス賞」を今年も実施／

10 月 10 日(金)から 11 月 9 日(日)まで、来場者の一般人気投票を実施し、展示作品の中から「東京ミッドタウン・オーディエンス賞」を決定します。

※投票結果は 11 月下旬に TOKYO MIDTOWN AWARD オフィシャルサイトにて発表



▲東京ミッドタウン・オーディエンス賞(昨年の様子)

■ 掲載時の一般の方のお問い合わせ先: 東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100

■ 東京ミッドタウン オフィシャルサイト: www.tokyo-midtown.com

TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 EXHIBITION 概要

- 【期 間】 10月10日(金)～11月9日(日)まで
※9月25日(木)～10月9日(木)までは「TOKYO MIDTOWN AWARD 2025 Pre EXHIBITION」として、アートコンペファイナリストの6作品を先行展示します。
- 【場 所】 プラザ B1
- 【展 示 作 品】 デザイン:10点／アート:6点

●結果発表について

審査結果は、10月20日(月)の授賞式[会場:ガレリア B1 アトリウム]にて発表します。
あわせて、受賞者・受賞作品はアワード公式サイトでも公開いたします。

【公式サイト】 <https://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>



▲授賞式での集合写真(昨年の様子)

TOKYO MIDTOWN AWARD について

東京ミッドタウンが「JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)」を創造・結集し、世界に発信し続ける街」をコンセプトに、次世代を担うデザイナーやアーティストの発掘と支援、その先のコラボレーションを目的として、2008年よりデザインとアートの2部門で開催するコンペティション。

17年間の実施で、応募者数延べ 25,763 組の中から、デザインコンペでは、147 組・253 名(延べ 153 組・274 名)、アートコンペでは、93 組・98 名の受賞者・入選者を輩出。作品だけではなく、アイデアや作品を生み出すことのできる「人」にもフォーカスするアワードへの進化を目指しています。

また、「TOKYO MIDTOWN AWARD 2025」は、芸術文化振興による豊かな社会創造活動として「This is MECENAT 2025」に認定されています。2014 年から毎年認定を受けており、2016 年には同協議会が主催するメセナアワードで優秀賞「東京なかつまち技芸賞」を受賞いたしました。



THIS IS
MECENAT
2025

「This is MECENAT」は、公益社団法人企業メセナ協議会が主催する、全国各地で企業などが取り組むメセナ活動(芸術文化振興による豊かな社会創造活動)の社会的意義を示すことを目的とした認定制度です。この認定を受けた活動はそのシンボルとして「メセナマーク」が発行され、これまでに純粋な芸術文化支援をはじめ、環境、福祉、地域活性化といった社会課題の解決に向けた取り組みなど、2014年のスタート以降、のべ1,600件以上の活動が登録されています。

TOKYO MIDTOWN AWARD の受賞後支援について

東京ミッドタウンは、受賞者・入選者の成長を継続的に支援するとともに、コラボレーションの機会を創出していくことに努めています。デザインコンペでは、受賞作品の実現化サポートや、季節イベントにおいてデザイナーとして起用。アートコンペでは、東京ミッドタウンからの作品制作委託やワークショップ開催などを通して、受賞者が活躍できる場の創出を強化しています。

こうした取り組みに加え、直近では、日本橋の再開発事業における新築工事用仮囲いへの作品掲出や、三井不動産が管理するオフィス共用部へのアート設置など、活躍の場を東京ミッドタウンの外にも広げています。



▲日本橋一丁目中地区第一種市街地再開発事業
新築工事用仮囲い ナカミツキ氏による作品



▲日本橋室町三井タワー5F ロビー
オープンスペースへのアート設置 青沼優介氏による作品

※本リリースの内容は予告なく変更・中止になる場合がございます。

東京ミッドタウンについて



東京ミッドタウンは、広大なグリーンと6つの建物からなる複合都市です。街にはさまざまなショップやレストラン、オフィス、ホテル、緑地、美術館などの施設が集まっています。

四季を感じるイベントで季節に寄り添い、いたるところに息づくデザイン・アートや「TOKYO MIDTOWN AWARD」が発掘した若き才能にふれて新たな発見を。そして街に根づくおもてなしで心が解きほぐされていく。

それらを融合させることで訪れた人に、上質で心地よい場所と時間を提供することを目指しています。

<https://www.tokyo-midtown.com/jp/about/>

三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】 ・「グループ長期経営方針」 <https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsui-fudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/